

「トラックの交通安全教室」を開催しました

＜業務部＞

青年部会では、山口県警察本部交通部、山口県教育庁学校安全体育課のご協力のもと、5月8日（水）に宇部市立藤山小学校で、小学1年生75名を対象として「トラックの交通安全教室」を開催しました。

はじめに、柏原部会長が、「トラックの物流教室」として、トラック事業の重要性等についてわかりやすく説明しました。

続いて、児童を2班に分け、山口県交通安全学習館の警察官により、体育館内で、横断歩道の渡り方等の交通指導を行い、交通ルールを守ることの大切さについての説明、グラウンドにおいては、トラック2台を利用して、児童が運転席等に実際に座り、視野・死角を体験し、さらに、交差点での巻き込みの危険性について学んでもらいました。

当日の様子は、y a bのニュース番組で放送されたほか、物流weekly・物流ニッポンにも記事が掲載されました。



柏原部会長による講話



横断歩道の渡り方



視野・死角の体験



左折時の巻き込みの危険性



正副部会長より記念品贈呈